

2016年度事業計画について

当会はこのたび、以下のとおり、2016年度事業計画を策定しました。

当会は2012年度に、(1)日本の双発エンジンとして日本をリードする、(2)アジア有数の中核都市圏(ハブ)になる、という2020年の「ありたき姿の具体像」を設定し、昨年は2015～2017年度までの「第2期中期目標」を策定しました。

第2期中期目標の1年目でありました2015年度は、国土形成計画や広域地方計画への当会の主張の反映、高速道路のミッシングリンク解消に向けた事業の具体化、健康医療産業の発展に向けた専門委員会の設置や関西健康・医療創生会議の設立、関西へのインバウンド増加に向けた関西広域観光戦略の推進や関西国際観光推進本部の設立など、重点事業を柱に概ね順調に事業を進めてまいりました。

「第2期中期目標」の2年目となる2016年度は、安倍政権による「一億総活躍社会」の新たな方針の打ち出しやTPP交渉の進展などといった環境変化を踏まえ、2015年度までの活動をブラッシュアップし、オール関西の体制で具体的なアクションにつなげるとともに、アジアビジネスの厚みを増すことで関西をより高次のステージに引き上げたいと考えています。

具体的には、昨年度からの引き続きとなる①複眼型国土の形成、②健康・医療イノベーション創出、③広域観光戦略の推進に加え、④アジアでのビジネス機会創出の4点を重点事業とし、計14の事業を展開してまいります。

特に新たに重点事業として設定した、④アジアでのビジネス機会創出については、TPP交渉の進展や今年2月の関西財界セミナーでの議論を踏まえ、アジアの将来を担う行政官や経済人に対する人材育成支援を強化し、親関西人材の拡大等を図りたいと考えています。

<2016年度事業計画重点事業>

- |  |
|--|
| <p>①複眼型国土の形成と広域交通・物流ネットワークの整備・強化</p> <p>②健康・医療イノベーション創出による健康・医療産業発展および健康社会の実現</p> <p>③関西広域観光戦略の推進による“はなやか関西”ブランドの確立</p> <p>④アジアの諸課題解決への貢献、親関西人材の拡大を通じたビジネス機会創出</p> |
|--|

当会は、実行と実現、そしてスピードにこだわり、各事業を着実かつ大胆に遂行し、関西から日本経済再生を牽引してまいります。

以 上

# 2016年度事業計画書

公益社団法人 関西経済連合会



## 2016年度事業計画

### 2016年度事業計画策定にあたって

昨年、関西経済は、好調なインバウンドに伴う消費の底上げなどに支えられて緩やかに回復した1年となった。しかし、足元では、新興国経済の減速や円相場の変動など、先行きの不透明感は強まっている。

このような中、安倍政権は、「地方創生」に引き続き、日本経済の成長と分配の好循環の確立を目指す「一億総活躍社会の実現」という新たな方針を打ち出した。

また、昨年10月にはTPP交渉が大筋合意された。TPPが発効すれば、世界のGDPの約4割を占める巨大な自由貿易圏が誕生することになる。

我々関西経済界としては、関西が日本の新たな成長エンジンとなるとともに、世界の成長センターであるアジアの活力を取り込むことで、アジアと共に成長し、日本経済再生に繋げていくことが求められている。

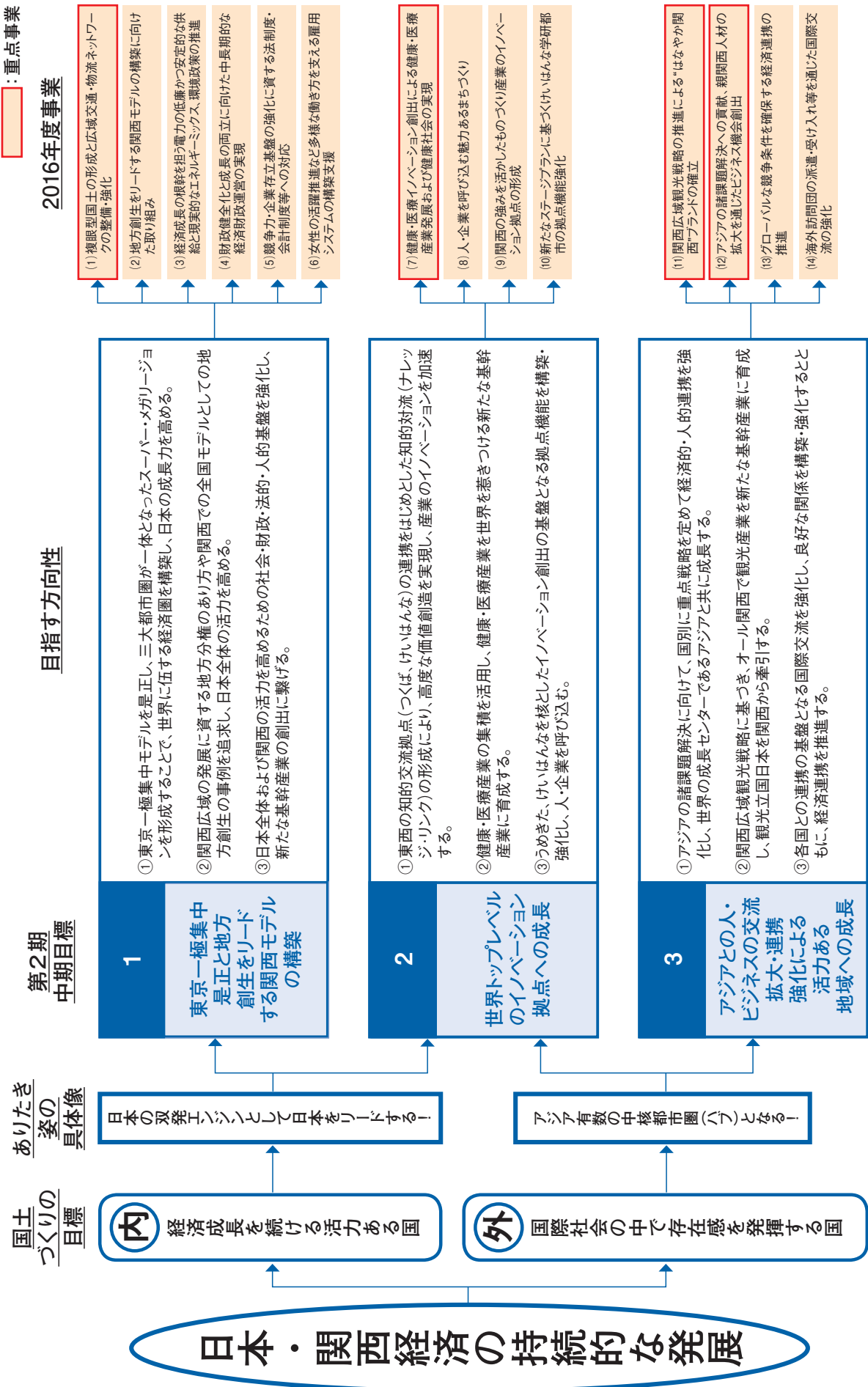
当会では、2012年に「日本の双発エンジンとして日本をリードする」、「アジア有数の中核都市圏（ハブ）になる」という、2020年の関西の「ありたき姿」を設定した。2015年度から2017年度までの第2期中期目標では、「東京一極集中是正と地方創生をリードする関西モデルの構築」、「世界トップレベルのイノベーション拠点への成長」、「アジアとの人・ビジネスの交流拡大・連携強化による活力ある地域への成長」の3つを掲げ、第1期で構築した基盤を活用し、「ありたき姿の実現」に向け、具体的かつ実践的な活動を推進している。

「ありたき姿」実現に向けた折り返し年度となる2016年度は、関西が先頭に立って地方の活力を高め、日本経済の持続的な成長に繋げるため、「複眼型国土の形成」、「健康・医療イノベーション創出」、「広域観光戦略の推進」に、TPPの発効を見据え、「アジアでのビジネス機会創出」を加えた4つを重点事業として取り組む。

昨年までの活動をよりブラッシュアップしてオール関西の体制で具体的なアクションに繋げるとともに、アジア・ビジネスの厚みを増すことで、関西をより高次のステージに引き上げていく。

当会は本年度も、実行と実現、そしてスピードにこだわり、関西から日本経済再生を牽引していく。

# 日本・関西経済の持続的な発展に向けた2016年度事業の位置づけ



## ■2016年度事業計画

### 2016年度重点事業

当会は、第2期中期目標達成に向け、これまでの活動成果や環境変化等を踏まえ、本年度は下記の4つの事業を重点事業として取り組んでいく。

また、重点事業以外にも「現実的なエネルギーミックス、環境政策の推進」、「ものづくり産業のイノベーション拠点の形成」、「国際交流の強化」など、全事業を着実に実施していく。

- ・複眼型国土の形成と広域交通・物流ネットワークの整備・強化
- ・健康・医療イノベーション創出による健康・医療産業発展および健康社会の実現
- ・関西広域観光戦略の推進による“はなやか関西”ブランドの確立
- ・アジアの諸課題解決への貢献、親関西人材の拡大を通じたビジネス機会創出

### 2016年度事業項目

★ 赤字は重点事業

#### 1 東京一極集中是正と地方創生をリードする関西モデルの構築

- (1) 複眼型国土の形成と広域交通・物流ネットワークの整備・強化 ★
- (2) 地方創生をリードする関西モデルの構築に向けた取り組み
- (3) 経済成長の根幹を担う電力の低廉かつ安定的な供給と現実的なエネルギーミックス、環境政策の推進
- (4) 財政健全化と成長の両立に向けた中長期的な経済財政運営の実現
- (5) 競争力・企業存立基盤の強化に資する法制度・会計制度等への対応
- (6) 女性の活躍推進など多様な働き方を支える雇用システムの構築支援

#### 2 世界トップレベルのイノベーション拠点への成長

- (7) 健康・医療イノベーション創出による健康・医療産業発展および健康社会の実現 ★
- (8) 人・企業を呼び込む魅力あるまちづくり
- (9) 関西の強みを活かしたものづくり産業のイノベーション拠点の形成
- (10) 新たなステージプランに基づくけいはんな学研都市の拠点機能強化

#### 3 アジアとの人・ビジネスの交流拡大・連携強化による活力ある地域への成長

- (11) 関西広域観光戦略の推進による“はなやか関西”ブランドの確立 ★
- (12) アジアの諸課題解決への貢献、親関西人材の拡大を通じたビジネス機会創出 ★
- (13) グローバルな競争条件を確保する経済連携の推進
- (14) 海外訪問団の派遣・受け入れ等を通じた国際交流の強化

#### 4 その他

- ・関経連創立70周年記念事業、関西財界セミナーの企画・運営
- ・地域サポーター制度に基づく関西2府8県の地域の実情や要望事項の把握、当会事業との関係強化
- ・マスコミや機関誌等を通じた広報活動による当会活動内容や主張の発信

## 1 東京一極集中是正と地方創生をリードする関西モデルの構築

### (1) 複眼型国土の形成と広域交通・物流ネットワークの整備・強化 ★

- ・複眼型スーパー・メガリージョン実現等に向けた提案の実施
- ・リニア中央新幹線の全線同時開業、北陸新幹線の大阪早期開業、関西の高速道路ミッシングリンク解消の推進
- ・関西経済活性化に資する関空の利用促進、阪神港などの関西の国際物流の活性化
- ・首都中枢機能バックアップや平時分散の実現に向けた西日本危機管理総合庁(仮称)創設や、国機関の地方移転促進

### (2) 地方創生をリードする関西モデルの構築に向けた取り組み

- ・関西広域の発展戦略と地方分権に関する検討、分権型道州制の議論開始に向けた働きかけ
- ・全国モデルとしての関西における「地方創生」事例の具体化
- ・地方大学との連携強化、地方創生に資する関西の大学のあり方に関する検討
- ・文化・スポーツ等の振興による関西の活性化に向けた検討
- ・東北企業とのビジネスマッチング等、被災地ニーズに即した産業振興面での支援
- ・復興庁や被災地との継続的なコミュニケーションによる被災地ニーズの把握、会員企業への情報発信

### (3) 経済成長の根幹を担う電力の低廉かつ安定的な供給と現実的なエネルギーミックス、環境政策の推進

- ・国や自治体・広域連合の温暖化対策計画に対する意見発信
- ・現実的なエネルギーミックス構築に向けた国への働きかけ
- ・エネルギー・環境問題解決に資する次世代層への学習機会の提供や会員企業の技術移転・省エネ支援

### (4) 財政健全化と成長の両立に向けた中長期的な経済財政運営の実現

- ・経済・財政再生計画に基づく財政健全化の推進に向けた意見発信
- ・関西経済の動向・実態の適切な把握と政府・日銀・会員企業等への情報発信

### (5) 競争力・企業存立基盤の強化に資する法制度・会計制度等への対応

- ・持続的な企業価値向上とそれを支えるコーポレートガバナンスの調査・啓発・提言
- ・独禁法・会社法など企業活動に関する法令・諸制度への実務対応促進、法改正や制度改善の提言

## (6) 女性の活躍推進など多様な働き方を支える雇用システムの構築支援

- ・女性の活躍推進に向けた雇用システムのあり方に関する研究、研修セミナー、交流会の実施
- ・介護支援、介護離職防止に関する各社の実態調査の実施と介護施策に関する情報提供
- ・女性のエンパワメントのための米国派遣プログラムの実施
- ・雇用労働法制に係る意見発信や会員企業の人事労務管理能力の向上等に向けた情報提供

## 2 世界トップレベルのイノベーション拠点への成長

### (7) 健康・医療イノベーション創出による健康・医療産業発展および健康社会の実現 ★

- ・「生き生き関西“健康・医療”先進地域ビジョン」に基づくアクションプランの実行
- ・「関西健康・医療創生会議」への参画による産学官民の共通課題の解決
- ・国際戦略総合特区、国家戦略特区を活用したプロジェクトの支援と国への規制緩和・インセンティブ要望
- ・産学官連携による健康科学イノベーション促進のための「健康科学ビジネス推進機構」の活動推進

### (8) 人・企業を呼び込む魅力あるまちづくり

- ・うめきた2期区域における中核機能の具体化の検討とMIPIM JAPAN等を活用した国内外へのPR
- ・国際戦略総合特区、国家戦略特区等の活用による大阪都心戦略、京阪神の都市機能連携策など魅力あるまちづくりのための検討・提言
- ・大阪版BIDの実運用に伴う制度改善要望

### (9) 関西の強みを活かしたものづくり産業のイノベーション拠点の形成

- ・ものづくり産業拠点形成のための府県域を超えた産業支援機関ネットワークの構築
- ・IoT、ICT、AIなど最先端技術を活用した新たなものづくりへの対応検討
- ・地域イノベーション創出に向けた基盤技術教育プログラムの継続実施
- ・第5期科学技術基本計画のフォローアップと先端大型研究設備の整備推進に向けた国等への働きかけ

### (10) 新たなステージプランに基づくけいはんな学研都市の拠点機能強化

- ・新たなステージプランに基づく取り組みの推進



**(11) 関西広域観光戦略の推進による“はなやか関西”ブランドの確立 ★**

- ・関西国際観光推進本部への参画と広域観光戦略に基づくアクションの実施
- ・関西WMG等の国際イベントの推進と、イベントを通じた戦略的・計画的な関西プロモーションの実施
- ・関係機関との連携によるIR活用やMICE振興方策の検討
- ・関西地域振興財団や歴史街道推進協議会、関西・大阪21世紀協会等との連携による関西の文化の発信

**(12) アジアの諸課題解決への貢献、親関西人材の拡大を通じたビジネス機会創出 ★**

- ・アジア有数の中核都市圏に向けたアクションプラン策定
- ・アジアビジネス展開支援策、各国のビジネス環境に関する会員企業への情報発信
- ・相手国政府・経済界に対する関西の技術・経験の紹介、ビジネス環境整備に向けた働きかけ
- ・関西企業と相手国政府・経済界との交流機会による事業創出の橋渡し
- ・関西の産学官が一体となったアジアの将来を担う行政官や経済人に対する人材育成支援
- ・留学生の就業・定着支援に向けたセミナー、交流会、面接会等の開催
- ・他経済団体との連携によるグローバル人材活用のための規制緩和要望等の検討及び実施

**(13) グローバルな競争条件を確保する経済連携の推進**

- ・TPP協定に関する情報収集、会員企業への情報発信
- ・RCEP、日EU・EPAなど経済連携推進に関する政府・与党幹部や外国政府・経済界要人への意見表明

**(14) 海外訪問団の派遣・受け入れ等を通じた国際交流の強化**

- ・会員企業の関心を踏まえた重点国（アジア新興国等）への訪問団派遣
- ・各国首脳とのトップ交流による関西・アジアのパートナーシップ拡大
- ・関西ブランドの発信強化

- ・関経連創立70周年記念事業、関西財界セミナーの企画・運営
- ・地域サポーター制度に基づく関西2府8県の地域の実情や要望事項の把握、当会事業との関係強化
- ・マスコミや機関誌等を通じた広報活動による当会活動内容や主張の発信